

## 平成25年度 文京区障害者（児）実態調査 質的調査実施について

## 調査目的

平成26年度に予定している障害者計画の策定に向け、知的障害当事者の生活実態、障害福祉施策への意向を把握するため、訪問聞き取りによる実態・意向調査を行う。

## 調査方法

面接法（グループ・インタビュー）

## 調査実施内容

## 1. 調査対象

場所：区内施設12か所

人数：194人（施設通所している知的障害者）

施設：下表参照

【表 区内施設一覧】

	施設名	運営法人
1	大塚福祉作業所	(社福) 佑啓会
2	小石川福祉作業所	
3	本郷福祉センター（若駒の里）	(社福) 太陽福祉協会
4	動坂福祉会館	(社福) 文京槐の会
5	は〜と・ピア	(社福) 文京槐の会
6	だんござかハウス	株式会社 津知弥
7	ワークショップやまどり	(社福) 山鳥の会
8	工房わかぎり	(一社) 障害者・児の自立を図る桐親会
9	ドリームハウスⅢ・Ⅳ	(社福) ドリーム・ヴィ
10	第六みずき寮	(社福) あかねの会
11	エルムンド小石川	(社福) 太陽福祉協会
12	わかぎりの家	(一社) 障害者・児の自立を図る桐親会

## 2. 実施時期

8～9月上旬

## 3. 調査内容及び項目

【聞き取り調査内容】日中及び施設での過ごし方、今後希望する生活、自立生活に向けた取り組み、相談、余暇等

【設問項目】 裏面インタビューガイド 参照

## 4. 報告書作成

本調査の報告書は、本調査の分析結果及び別途区が委託して実施する量的調査（アンケート調査）の分析結果を1冊にまとめたものとする。

## 平成 25 年度障害者（児）実態調査【知的障害者面接・聴き取り調査】

対象 区内施設等を利用している 18 歳以上の愛の手帳所持者で、調査者とコミュニケーションが可能な人

- 骨子
- 1 属性・現状
  - 2 自立生活・移行の希望とニーズ
  - 3 相談
  - 4 地域交流・余暇支援

### 面接の内容・インタビューガイド

#### 1 属性・現状について

問 自己紹介(性別・年齢・利用年数・家族)

例 佐藤太郎、26 歳です。こちらは 4 年めです。母と二人暮らしです。

問 自己紹介(趣味や特技)(休みの日の過ごし方や好きなこと)

例 休みの日はテレビなど見えています。AKB が好きです。カラオケなどに行きます。

問 こちらを利用する前は、どのようなことをしていましたか。

例 支援学校、自宅、仕事、作業所等

問 どのようにしてこの施設を利用することになったのですか。

例 ○○さんに紹介してもらった。

問 施設を利用して楽しいことはありますか。また困っていることはありますか。

#### 2 自立生活・移行の希望とニーズ

問 これからの生活で具体的な希望がありますか。(仕事と生活について)

例 レストランで働いてみたいです。

例 アパートを借りて一人暮らしをしてみたいです。

問 将来にむけて取り組んでいることがありますか。

例 家計簿をつけている。

例 パソコンを習っている。

問 文京区であったらいいと思うサービスはありますか。

問 自立生活に向けた取り組みで困っていることや心配なことはありますか。

例 わからない事がたくさんある。

問 [自立生活の希望がない場合] どうしてそのように思うのですか。

問 心配なことや不安に感じていることがありますか。

#### 3 相談

問 困ったときや不安な時、わからないことがあったときに相談にのってくれる人はいますか。

問 区に相談したことがありますか。またどのような相談相手が必要ですか。

#### 4 地域交流・余暇支援

問 地域でのイベントなどに参加したことがありますか。また参加してみたいことはありますか。